

平成29年度奈良県がん予防対策推進委員会（第1回）

議 事 要 旨

日時：平成29年11月2日（木） 午後6時15分～8時00分

場所：かしはら万葉ホール 5階 特別会議室

出席者：（委員） 赤羽たけみ、伊藤高広、植田多永子、浦嶋偉晃、小山文一、友永轟
七浦高志、吉岡敏子（五十音順）

議題（1）平成28年度市町村がん検診受診率（速報値）について

○委員からの意見

- ・市町村のがん検診受診率は全体的に低く、更なる受診率の向上取組が期待される。
- ・人口の多い都市部では、高齢者において受診率が高い傾向であり、若年層への受診啓発が必要である。

議題（2）がん検診の受診率向上に向けた主な取り組みの報告

○委員からの意見

- ・個別受診勧奨再勧奨支援事業によって、受診者数が増加した市町村のその要因を好事例として未実施もしくは受診率に変化のなかったその他の市町村へ伝えることが必要である。
- ・10月10日は奈良県がんと向き合う日「がん検診を受けよう！」奈良県民会議について、報告のあった市の受診率向上のための取り組み（個別受診勧奨）は素晴らしいと感じた。街頭啓発や講演会は、毎年、内容を変化させ、継続できていることは意義深い。

議題（3）第3期奈良県がん対策推進計画（がん予防・がんの早期発見分野）（案）について

○委員の意見等

- ・がん検診の受診には、受けやすいこと（検診日程・場所等）及び周囲からの促し（呼びかけ等）が必要である。県から、市町村の地理的事情に合わせた検診体制整備への支援が必要。
- ・検診で発見されたがんのうち、早期がんの割合が低い。がん検診従事者研修会では、発見がんの振り返り等を実施することが必要。